

案件	令和5年度 第3回 東大阪市社会教育委員の会議 会議概要
日時	令和6年2月5日（月）午前10時00分～午前11時30分
場所	東大阪市民多目的センター 4F 中会議室3
出席者	<p>出席委員 西野委員、杉森委員、村田委員、谷本委員、原田委員、高橋委員、北木委員、兼重委員、中渊委員（9名）</p> <p>欠席委員 鈴木委員（1名）</p>
内容	<p>◎会議の成立状況報告 社会教育委員総数10名のうち出席委員9名、委任状提出1名 東大阪市社会教育委員の会議運営要綱第3条の規定により会議は成立。</p> <p>◎部長挨拶</p> <p>◎議長挨拶</p> <p>※配付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・【資料1】令和5年度主要事務事業一覧 ・【資料2】市民多目的センター資料 ・【資料3】ひがしおおさか電子図書館のリーフレット ・【参考資料】東大阪市教育行政における大綱 <p>◎案 件</p> <p>案件1 令和5年度社会教育課主要事務事業（報告）</p> <p>《事務局》 資料1、資料2及び資料3に沿って、社会教育課の主要事務事業について説明。</p> <p>◎質疑応答</p> <p>《委員》 生涯学習推進計画について、第3次から第4次になった際の流れを説明して欲しい。</p> <p>《事務局》 令和元年度、2年度の2年間で市民のアンケート調査結果や有識者、関係団体のご意見、庁内幹事会やパブリックコメントの意見等を反映し、新たに令和3年度3月に第4次生涯学習推進計画を策定いたしました。</p> <p>《委員》 電子図書館について、利用は増えてきているのか。GIGAスクール構想によってタブレットが小中学校に配られていると聞いたが。</p> <p>《事務局》 タブレットについては東大阪市立の小中学校、義務教育学校の児童生徒に配布しており、タ</p>

タブレットから電子図書館にアクセスできるよう ID を付与している。そのため、現在は多くの児童生徒に電子図書館をご利用いただいている。一般の方への利用も促進しているが、周知が中々出来ていないのか十分な利用があるものではないので、引き続き周知していきたい。

《委員》

図書館でのタブレット貸出は行っていないのか。

《事務局》

タブレットの貸出は図書館では行っていない。リーフレットにもある通り、各自お持ちのスマートフォン等で利用できるようになっている。

《委員》

私も事前にネットで本の予約して図書館で本を受取っているが、そういった本も電子図書館で読めるという事か。

《事務局》

まず、電子図書館と図書館のシステムは連携していない為、今ご利用頂いているインターネット上で本を予約できる図書館のシステムを使って、電子図書館の蔵書の検索や予約等は出来ない。また、市内図書館の蔵書が全て電子図書館で読めるものではない。電子図書館を利用する為には別途ログインが必要となるが、24時間いつでも本を借りられることや返却期日になると自動で返却される等の利点がある。

《委員》

昨今では字を書かない、本を読まない事による様々な問題があるかと思うが、電子図書館はそういった問題を解決できるものになるのか。

《事務局》

字を書かないといった所は端末を使うという所で GIGA スクール構想推進の際によく議論される場所ではあるが、図書館は物を調べたり、文字を読み、そこから学ぶという環境を提供しており、電子図書館もそういった学びを推進する基盤になればと思っている。

《委員》

電子書籍にも著作権があるかと思うが、その手数料はどんどん増えていくのではないか。最終的には全ての本が電子図書館で読めるようになるのか。

《事務局》

著作権については勿論あり、今読んでいただける電子書籍については市が購入しているものとなっている。予算もあるので、我々としても出来る限りこういった本が求められているかを考慮の上、タイトルの選定を行っている所である。現状では児童生徒の利用が多い為、そこに向けたものが多くなっている。

《委員》

ここ 50 年遡り少なくなったものとして読むこと、書くこと、話すこと、人間の原点であるものが少なくなっているという話を聞いたことがある。時代の流れに乗る事は大事だと思うが、そこも気になる所である。学校について委員に聞きたいが、黒板は今も存在するのか。

《委員》

学校の黒板については従来通り存在して、今も使っている。それとは別に電子黒板も存在し、ホワイトボード程度のサイズであるが、先生たちでどのように活用できるか研究頂きながら使用いただいている状況である。

案件2 各団体の活動及び課題について（情報共有）

《事務局》

自己紹介も兼ねて、各団体での現在活動されている内容や地域の中で課題に感じている事、また他団体や他市でも良い取組等があればご紹介いただき、情報共有をお願いしたい。

《委員》

私の団体の課題としては高齢化、また後継不足がある。活動の活性化には多様な意見、若い意見が必要だと思う。また、東大阪市は大きな市でもあるので、西と東でも課題が異なる。

《委員》

私の団体でも高齢化が進んでおり、協議会が大変であるという状況である。

《委員》

私の団体は各自治体にスポーツ推進の取組を行っており、具体的には地域小学校の校庭開放等を行っている。最近では学校の先生の働き方改革に伴うクラブ活動の負担軽減について、地域や企業と協力できるように取り組んでいる。個人的に思う所としては、市の指針として「まなび、つながり、高めあう、みんなで作るまちづくり」とあり、施設の充実化が図られている所ではあるが、人間の触れ合いが欠けているように感じられる。昔であれば公民館が各地域の中心となり地域が動いていたように思う。楠根リージョンセンター内に子育て支援センターという施設があり、コロナ終息後に利用者が非常に増えていて素晴らしいことだが、地域での子育て、見守りという事は無くなっているように思う。また、市では生涯学習推進計画など様々な計画があるが、中身が見えにくいところもある。

《委員》

私の団体では所属している各団体の発表会や、所属団体すべてが集まり文化創造館で発表を行うなどしている。また、市が主催している東大阪市民文化芸術祭というイベントがあるが、そちらにも協力をしている。

《委員》

私共の活動としては、旧同和地区でいわれのない歴史的な差別を受けた方々がいる地域の中で、地域の方々の様々な相談事業等を行っている。課題としてはやはり高齢化が進んでいることで、子ども食堂などに取り組んでいる。東大阪市国際識字連絡会としても活動しており、識字デーや識字展等、識字学級等を行っている。

《委員》

私共の団体でもやはり高齢化が進んでおり、役員会を開くと全員が高齢である。後継の若い方が役員職を受けてくれないという事が多い。公民分館は生涯教育活動の場としてサークル部会や文化活動等に多く使用されている。課題としては、各公民分館の使用調整であり、使用者をその地域の方とするのか、地域外の方にも使用させるのかといった事がある。公民分館は各中学校区に置かれているが、小学校区からすると地域はもっと多く、公民分館の無い地域もある。現状は空いていればなるべく使用をさせているが、そうしていくと膨大な使用になってしまうので、区切りをつける必要があると考えている。

また、建物の老朽化も大きな問題となっている。

《委員》

私共の課題としては、大学と地域連携をどのように進めていくかという中で、連携するということが形骸化していることがある。本日皆さんのお話や資料を見る中で、放課後の塾といった取り組みは大学でも出来るだろうし、大学から生徒を外に出して関わるといったこともあり、学生には1年生時から地域の方々と関わってもらおうと考えている。校内でも高齢の方にどういう事をしていけるか様々考えてくれているが、それぞれのチャンネルで進んでおり、全体としては中々上手くいっていない所もある。

《委員》

学校の課題という所で話させて頂くが、生涯学習がキーワードかと思うのでその観点でお話する。コロナの話も出てきていたが、全国的に問題となっていたのは子どもが自分で勉強をするという事が出来ないという事だった。指示を出すとその通りやってくれるが、自分で計画を立てて勉強することが出来ない等、普段の授業から受け身になっている事が分かったので、子どもが主体的に、能動的に勉強できることが生涯学習、自ら学ぶ力になるのだと思う。そのためにどうすればいいかという事で、例えば図書館で本を借りるでも良いし、友達と調べ学習をするでもいいので、自分でこう考えたという意見を交換しあったりといった授業改善を進めるべきと感じた。

《委員》

自治会についてずっと同じメンバーであったり、人が変わらないという話を各団体でもよく聞く。高齢社会になって高齢者が皆さん元気で、頑張っていていただく場というのを取ってしまっただけではいけないので、そこの兼ね合いも難しいと思う。

私共は青少年指導員の関係の仕事をしており、道に逸れかけた子どもに声掛けを行っている。課題として、今の青少年は表面上問題がないが、見えない部分で問題が出てきているという所がある。携帯、スマートフォンから悪い道に入ってしまったという事例もあり、我々の世代では掴めない所もあるので、若い人を団体に入れてそういったところも掴みたいと感じている。また、なりて不足の問題も有り、少年補導の委嘱をする相手の年齢、また退任される年齢も上がっている。

◎東大阪市教育行政に関する大綱について

《事務局》

参考資料に沿って事務局が説明。

- ・次回会議開催：未定

◎閉会